

明治の学舎と防災

文化財である校舎を災害から守るために
私たちが出来ること

遺愛女子中学高等学校
防災チャレンジ委員会



遺愛放送局制作のビデオ

明治の学舎と防災

4月 校内に防災チャレンジ
委員会を設置
今後の方向性について検討

文化財と防災

2つのキーワードの関係？

周辺住民に愛される学校
文化財について知ってもらう



明治の学舎と防災

5月 新体育館完成
貯水、発電など
避難場所としての機能



新体育館の周辺住民への披露、
遺愛の文化財の紹介を兼ねて、
防災のためのイベントをやる



テーマ: ようこそ遺愛へ、明治の学舎と防災

6月24日(土) ようこそ遺愛へ、明治の学舎と防災

午前中

杉並町清掃ボランティア

午後1時 新体育館で

内容 吹奏楽、新体操
防災設備の説明
(生徒2人のコント)

講堂 演劇部生徒の説明

校内の施設を案内



6月24日(土) ようこそ遺愛へ、明治の学舎と防災

当日の参加者は
杉並町会など200名
市の防災担当者も招待
生徒約70名、教員約30名



7月29日(土) ホワイトハウス放水訓練

ホワイトハウス
放水訓練には
杉並町会も参加



9月 4日(月) 防災意識調査実施

内容は

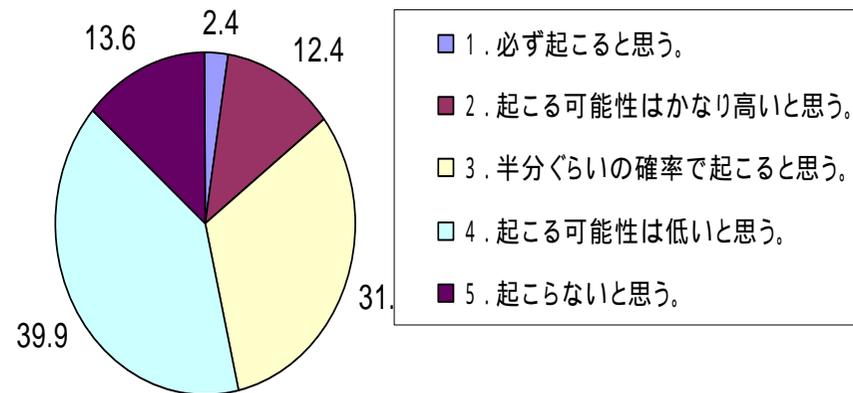
- どんな災害が起こりうるか
- 家庭での防災対策
- 遺愛の校舎について

災害に無防備な実態が明らかに！

防災意識調査から

災害に対する危機意識

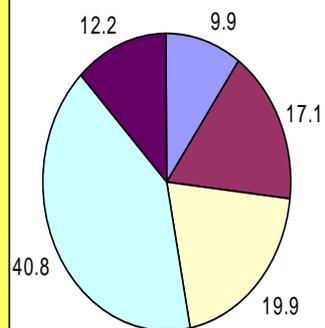
(5) 津波による被害



防災意識調査から

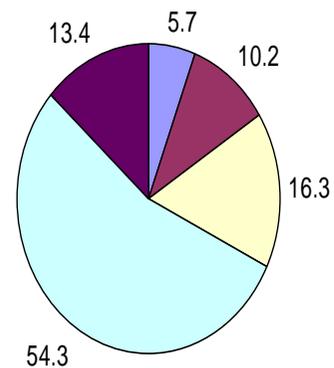
災害に対する備えについて

(6) 家族の連絡方法を決めている。



- 1. 十分やっている。
- 2. 少しはやっている。
- 3. ほとんどやっていない。
- 4. まったくやっていない。
- 5. わからない。

(9) 災害の時の避難方法を決めている。

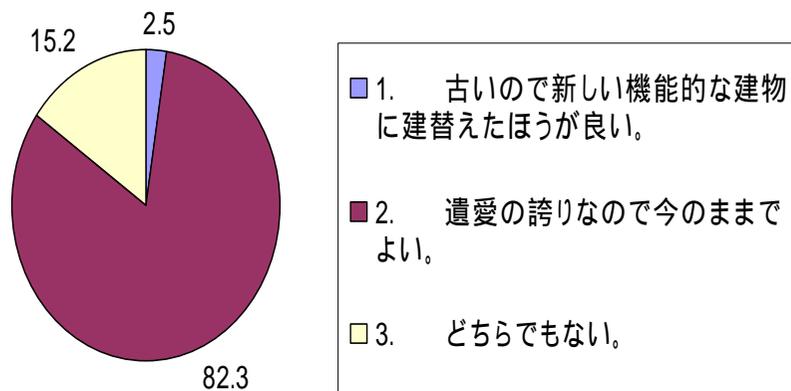


- 1. 十分やっている。
- 2. 少しはやっている。
- 3. ほとんどやっていない。
- 4. まったくやっていない。
- 5. わからない。

防災意識調査から

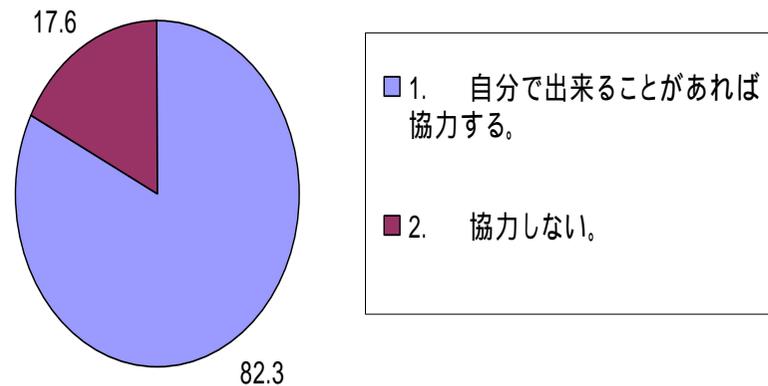
校舎に対する意識

校内の古い木造建築をどう思うか



防災チャレンジへの協力

防災チャレンジプランに協力するか



9月26日(火) 講演会の実施

文化庁文化財調査官
長尾 充氏
「遺愛の文化財と防災」

遺愛の価値を再認識



11月7日(火)8日(水) 全校修養会 井上儀子氏講演

- バングラディシュの教育支援運動について、中学高校全生徒で研修した。
- そのなかで、バングラディシュの洪水による被害について詳細な説明を受けた。



1月26日(金) 函館市の文化財防災訓練

- 函館市教育委員会、消防署、本校職員の参加で本格的な防災訓練を実施した。
- 初めての実施であったが、防災設備の一部に不備が見つかるなど、定期的に点検する必要性を認識した。
- 実施の様子は、新聞、テレビのニュースで報道された。

まとめ

- 「校舎の防災」を学校と町内会で行った。
- 文化財の校舎の価値を再発見することができた。
- 普段の防災教育の大切さを痛感した。
- 永続的に地域住民と共に防災教育に取り組みたい。





2006年度

遺愛女子中学高等学校

防災チャレンジ委員会

協力

杉並町会

遺愛放送局

